テニス競技実施要項

1. **競 技 規 則**
   (公財)日本テニス協会２０１８年版競技規則による（以下JTA競技規則）
2. **競 技 種 目**　男子・女子ともシングルスとダブルスの合計4種目とする。
3. **出 場 資 格**
   (1) 出場人数について、各都県に制限を設けない。
   (2) ダブルス種目で1人だけ余剰の選手は他都県の選手と組む事ができる。申し込む場合は、選手2人が申し合わせの上、体育部長及びテニス部長、監督の承認を得ること。ダブルス同意書は選手登録申請と同様、通常締め切りとする。但し、シード権対象者は除外とする。
   (3) 通常締め切り後の追加・キャンセル・取消は原則として認めない。
4. **競 技 方 法**
   (1) 各種目とも予選リーグ戦又は、決勝トーナメント方式とする。但し申込数により決定する。（シングルス戦の場合 1 日1人あたり男子6試合女子5試合を限度とする。）
   (2) シード順位は昨年度関東ろう者体育大会成績を対象とする。
   (3) 1セットマッチ 6 ゲームオール7ポイント・タイブレークとする。
   (4) JTA 競技規則第三部トーナメント諸規程・諸規則等7.チェアアンパイアのつかない試合規則を全て適用する。よって、適当数のロービングアンパイアを置かなければならない。
5. **申し合わせ事項**
   (1) 競技方法(1)について、運用方法は（JTA競技規則による。）のとおり適用する。
   (2) コートはオムニとする。
   (3) 試合は、発表されたオーダーオブプレーに従い、遅滞無く続けなければならない（JTA競技規則による）。
   (4) 試合開始前のウォーミングアップは、3 分間とする。但し、試合進行状況により変更する場合もある。
   (5) 使用したボールの処分は競技委員の判断による。
   (6) 競技服装はJTA競技規則による。
   (7) 競技中は、補聴器の装着を認めない。
   (8) 雨天の場合、競技委員(本部)が判断する。
6. **使 用 球**　JTA公認ボールとする。
7. **表　　彰**
   (1) 各種目とも、1位から3位までに賞状・メダルを授与する。
   (2) 出場人数が3名以下あるは3ペア以下の場合、1位のみ賞状・メダルを授与する。
8. **組み合わせ**
   監督・主将会議の当日、JTA 競技規則再確認に従って抽選を行なう。
9. **そ の 他**
   (1) 打ち合せ等で意見があれば検討の上、決定する。
   (2) スポーツ傷害保険等は、各自において加入しておくこと。